

歯科材料2 歯冠材料  
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用陶材 70802000

## ゼオクイック

### 【禁忌・禁止】

本材又は類似製品で作製された歯冠修復物に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。

### \*\* 【形状・構造及び原理等】

本材は以下の構成成分があり、記載の成分を含有します。

構成名	形状	成分
オペーク	ペースト	SiO <sub>2</sub> 系ガラス粉末, 顔料, ポリエチレングリコール, その他
	粉末	SiO <sub>2</sub> 系ガラス粉, 顔料, 他
デンティン	粉末	SiO <sub>2</sub> 系ガラス粉, 顔料, 他
エナメル	粉末	SiO <sub>2</sub> 系ガラス粉, 顔料, 他
サービカル	粉末	SiO <sub>2</sub> 系ガラス粉, 顔料, 他

### 【使用目的又は効果】

主に、歯科メタルセラミック修復物の製作に用いる。

### 【使用方法等】

#### ・焼成スケジュール

焼成の種類	乾燥時間(分)	開始温度(℃)	昇温速度(℃/分)	焼成温度(℃)	係留時間(分)	減圧(kPa)
オペーク陶材	5-10	450-500	60	920	1	97
デンティン陶材等	6-9	550-600	60	900	1	97
セルフグレース	4	550-600	60	880	1	大気

#### (1) オペーク陶材の塗布・焼成

ペーストオペーク陶材は容器中で攪拌し、必要量を練板上に取り出します。パウダーオペーク陶材は練板上で蒸留水又は弊社のゼオセライトオペークリキッドを加え、均一になるよう練和します。メタルフレームの酸化膜を遮蔽する様に塗布し焼成します。

#### (2) デンティン陶材の築盛

デンティン陶材を蒸留水で練和し築盛します。エナメル陶材を築盛する部位のカットバックを行います。

#### (3) エナメル陶材の築盛

エナメル陶材を蒸留水で練和し、歯冠形態のやや大きめ(1.3~1.5倍)に築盛し焼成します。

#### (4) 形態修正、グレース焼成、完成

焼成した修復物の形態修正を行い、セルフグレース焼成を行います。焼成後、金属面を研磨して完成です。

#### [使用方法に関連する使用上の注意]

- (1) 他の製品との混用はしないこと。
- (2) 口腔内で本材の切削や研磨を行わないこと。

### \* 【使用上の注意】

#### 1) 使用注意

- (1) 本材の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。また、本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- (2) 本材及び有機溶剤に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材に触れないようにすること。また、本材の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- (3) 本材が万一目に入った場合には、すぐに流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

#### 2) 重要な基本的注意

- (1) 本材の切削・研磨作業の際には、局所吸塵装置や公的機関が許可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。また、目の損傷を防ぐために保護眼鏡を着用すること。
- (2) 本材を使用する際は、適切な換気を行うこと。

### \*\* 【保管方法及び有効期間等】

#### 【使用期限】

- ・本材のうちペースト及び液製品については、包装に記載の使用期限※までに使用すること。

[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による]

※(例) 2017-07は、使用期限2017年7月末日を示す。)

### \*\* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: YAMAKIN 株式会社

住所: 〒781-5451

高知県香南市香我美町上分字大谷 1090-3

テクニカルサポート: ☎ 0120-39-4929

ホームページアドレス: <http://www.yamakin-gold.co.jp>